

暮らしと林業

私たちの生活と密接に関わる森林。そしてその森林を生かす林業という生業。

私たちが森のためにできることはどんなことでしょうか。

私たちにできること

① 国産の木製品を取り入れてみる

日本の木で作られた物はたくさんあります。ウッドデッキ、テーブル・机などの家具、おわんや箸、おもちゃ、紙など、身近な製品を使うことは、毎日の生活からはじめられます。木の香りが漂う、ぬくもりのある生活空間を演出できます。

また、国産材の製品を買ったお金は、林業の資金になります。資金があれば機械などの必要なものを買うことができます。

② 家庭での木育

町内の学校などで行っている木育に関してご紹介しましたが、家庭でも木に触れる機会を作ることできます。小さなお子さんがいる家庭なら、積み木などの木のおもちゃにふれることから始められるので、身近な遊びに木育を取り入れてみましょう。

③ 「緑の募金」に協力する

(社) 国土緑化推進機構が中心になり行う緑の募金。皆さまにも毎年ご協力いただいています。ここで集まったお金は、国内の森林整備や緑化の推進などに使われています。

④ 森林や林業のことを知る

「伐^きって、使って、植えて、育てる」の循環利用は、森林の持つ力を最大限に生かして守っていくために必要なことです。「木を伐る＝森林破壊」というイメージに結び付きがちですが、健全な森林を保つために、間伐や伐採は大切な作業であることを知っておいてください。

この特集でお伝えしたのは、森林や林業に関することのほんの一部。地域交流センター(ALEC)には、林業のことを詳しく知れる蔵書もあります。ぜひ、手に取ってみてください。

